

リビングアカデミー

開校 9 年目を迎えて

石川章代

2024年度は、開校して 9 年目を歩んだ一年だった。9 期生 22 人の仲間を迎えてこれまでの学生と合わせて 139 人でスタートした。

毎月のみんなの日には 9 回の教養講座を行った。選択クラスは、19 クラス。新しく始まったクラスも 3 つある。創立者羽仁吉一の言われた「人は一生学び続ける」を実践し、ここに集う方たちが知識を学び、趣味を広げるためのものだけではなく、ともに生活し交わり学び合う機会となった。

1. みんなの日・教養講座

	教養講座	午後の集い
4 月	始業式	家族顔合わせ キャンパスツアー
5 月	「人生ハーモニーで楽しく豊かな生活に」 野口京子氏	家族の集い
6 月	「世界を旅して知る人の心」 藤原章生氏	避難訓練方面別集まり
7 月	「若き日の羽仁夫妻の歩みと自由学園の教育」 村上民氏	タッピングタッチ
9 月	「自由学園南遺跡と縄文時代のくらしと社会」 奈良忠寿氏	家族の集い
10 月	「先住民の知恵に学ぶ～自然との共生をめざして」 岡田淳氏	LA 祭準備
11 月	LA 祭	LA 祭
12 月	「ミツバチと人と自然環境」 藤原由美子氏	クリスマスコンサート
1 月	「世界情勢と SDGs」 原田勝広氏	家族の集い
2 月	「地震がなぜ起きるのか、ほとんどわかっていない」 酒井慎一氏	LA 説明会
3 月	「季節に寄り添う暮らしのヒント」森の恵みレシピから 安部智穂氏	終業式

タッピングタッチは、中田利恵さんに来ていただき、初等部食堂で行った。

クリスマスコンサートは、最高学部生と教師によるコンサートを緑ヶ丘ホールで開催した。

2. 選択クラス

	開講したクラス	開講できなかったクラス(開講人数に満たない)
自然と	野草 樹木Ⅰ 樹木Ⅱ 野鳥	
装う	着物リメイク ☆北欧の手仕事	スウェーデン刺繍 ノールビンドニング
親しむ		俳句を楽しむ 外国人と親しむ英会話
住まう	木工カトラリー ☆レザークラフト ☆はじめての陶芸	木工 木工ろくろ
健康	身体を知る・動かす・作る 気功	
音と光	元気にコーラス オカリナを楽しもう イタリアの美を楽しむ	
飾る	お花を飾る ステンドグラス	テンペラ画法
食する	からだに寄り添う発酵ごはん	イタリアン

食する	薬膳料理を身近な食材で	
書く		生活に生きる書道（講師のご都合により）
使う	自分のスマホを使いこなそう	

☆は今年度、新たに開講したクラス

3. LA はたらき隊

学生のこれまでの多彩な社会経験を生かして、社会に役立つことを目指す活動。2024年度は、2つが活動した。

・「読み聞かせ・絵本大好き会」

絵本の大好きな方々が、絵本の読み聞かせを通して、一人でも多くの子どもたちに本を身近に感じてもらいたいと幼児生活団幼稚園、こっこルームで活動した。

・「キワニズドルを作る会」

病気の子どもが、自身の病気について医師から説明を受ける時や入院時の寂しさを紛らわせるために使用する真っ白なお人形を作り、病院で活用していただく活動。

4. 自主活動

有志が発案、同好の仲間を集めて、研究や楽しみの活動を自主的に行った

「ぐるたび」「アート&クラフト」「土の会」「キャンパスの自然を楽しむ会」「LA ゴルフクラブ」「AGORA」「もったいない文庫」の活動をしている。

5. 一年のまとめ

各行事（LA 祭・クリスマスコンサート・3 月感謝会）は、それぞれに学生リーダーを決めて行った。去年は家族長会が行事等については 1 年間担った。

学生全員が「家族」に分かれている。A～K まで 11 の家族、12 人～13 人で構成されている。今年は家族の交わりが活発になった年だった。みんなの日の一日は、家族単位で行動する。食事や食事の用意、片付け、会場の掃除なども一緒にいき、お互いを助け合うことを目指している。家族長を中心に家族の集まりをしたり、校外へ出かけていき知見と交わりを深める家族も多かった。

リーダーである私自身が、急病のため始業式に揃うことができず、7 月のみんなの日までは、残ったスタッフが力を合わせて毎日を乗り越えてくれた事には、大きな感謝と共に温かく迎えてくれた LA 学生の絆を感じた一年だった。

人数が多くなり、だんだんに毎年を同様に動かしていくだけになりがちだが、学生と共に創り出してゆくリビングアカデミーでありたいと願っている。



2024 年度 終業式 2025 年 3 月 29 日（於：記念講堂）